

平成6年7月15日



写真提供：タナベフォト企画

▲もくじ

事務局長挨拶	石川常夫	2	学生育成事業	17
支部情報局		3	創立30周年記念行事企画	18
DB情報		4	同窓会30周年記念行事組織	19
DIT情報部		5	編集後記	20
事務局情報室		8		



事務局長就任に あたって

大同工業大学同窓会事務局長

石川 常夫

(70M077)



私が、大同工業大学を卒業して、早いもので20年の月日が過ぎ去ろうとしています。

大同工業大学同窓会は、短大を含め創立以来30年間に1万1千余名の会員を擁する大組織に発展してきました。本年度は、「大同工業大学創立30周年」にあたる記念すべき年があります。

この記念すべき年に私が、事務局長に選出されたことは誠に光栄なことと存じます。

しかしながら、大同工業大学同窓会を取り巻く環境は、「18人口の急減に伴う大学淘汰」、「各国との経済摩擦」及び「日本経済の沈滞」等大変厳しくなっています。このような

時期は、逆に組織力を強化するにまたとない好機でもあります。ここに全国の大同工業大学同窓会生が集い『自然を愛でる心のゆとり』を統一テーマとして旧交敦くし、明日の21世紀を語る場を提供する主旨で「創立30周年記念事業」が行なわれます。

さらに、大同工業大学を「学生にとって魅力ある大学」、「卒業生にとって誇りとなる大学」とすると言うコンセプトをもった研究会も活動し始めています。また、大同工業大学在生に対する支援活動として「学生育成業」をも実施致しております。

これらの各種事業は、大同工業大学同窓会会員の皆様の協力を得て推進されていますので、ご多忙な折りと存じますが会員の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。



支部情報局

あいち支部 ◁◁◁◁◁◁

“第13回教職員・卒業生親睦ゴルフコンペに寄せて”

過日 5月10日 大同工大開学記念日に、あいち支部主催「第13回教職員・卒業生親睦ゴルフコンペ」を開催いたしました。

開催につきましては、南愛知カントリークラブ関係各位の皆様には、多大な御協力を承り有り難うございました。

競技の方は、快晴の日、和気合々の方、青筋を立てての方それぞれ楽しい日を過ごして頂いたと思います。

戸澤学長をはじめ、大江事務局長他、教職員の皆様には多用の中、誠に有り難うございました。又、同窓生の皆様には、愉快な一日を過ごさせて頂き、誠に感謝いたします。又の機会を楽しみにして下さい。

未来のあいち支部は、自然の歩みと共に皆様と共に活動していきたいと思っております。尚、30周年記念事業では、記念コンサート、記念パーティーの企画担当を、あいち支部が指名されました。当日は、ご同輩を多数お誘いの上、皆様ご参加下さいます様、お願い致します。

派手に格調高く、優雅に、そして楽しく…ご期待下さい。

最後に皆様のご意見、ご要望をお待ちしています。

特に、70代、80代、90代の卒業生の皆さん、あなた達の時代です。

“一生感動 一生青春”

あいち支部 支部長 67M 宮本一男
連絡先 事務局 TEL (052) 532-1755

総会 講演会及び懇親会のご案内

会員各位の皆様には、益々ご清栄の事お慶び申し上げます。支部活動におきましても、ご協力誠に感謝申し上げます。

さて、下記の如く第3回あいち支部総会を開催致します。ご多用の中、是非ご出席の程お願い致します。

記

- 総会 日 時：平成6年9月17日(土) 午後4時30分
場 所：東急イン
- 講演会 講演者：野村重信氏
- 懇親会 総会講演会の後に開催致します。
- 年会費 1,000円をお願い致します。

OB情報

豊橋市で「たたら製鉄」公開実験 開催

㈱野口製作所 技術部課長 木村 義郎 (68 E 044)

平成5年12月11(土)・12(日)の2日間、豊橋市「地下資源館」において、小中学校第二土曜休業日の行事として、本学名誉教授・横井時秀先生のご指導のもと、「たたら製鉄」の公開実験を行いました。私は、先生の研究室の出身ではありませんが、先生と社交ダンスが縁で、卒業後も20数年のつきあいをさせていただいております。

今回の「たたら製鉄」の実験では、素人の私と、地下資源館職員増本晴俊氏と共に小形簡易炉作りから、原料の木炭作り・鬼板より製鉄用の砂鉄作り・精錬用のカキがらの採集等、親切丁寧に指導いただき、原料の鉄鉱石5kgから、鉄(玉鋼)約1.7kgができ、大変よい成果となり、製鉄は成功しました。おかげさまで、「鑄研」卒研生の諸先輩方にヒケを取らないぐらいの成果を上げるのが出来ました。これも、ひとえに先生のご指導の賜物と感謝しているしだいです。

‘94年度は、名古屋市内及び武豊市内での「たたら製鉄」の公開実験を、横井教授が計画とのことですので、近郊の「鑄研」卒研生の諸先輩方のご協力をお願い致します。

英国 ノッチングム大学に留学して

大同工業大学機械工学科 助教授 杉浦 正勝 (62 M 023)

平成5年4月1日より平成6年3月31日まで1年間、イギリスの中央部に位置する、ノッチングム大学(本大学と姉妹校)工学部機械工学科の材料力学研究室(T. H. Hyde 教授)に海外研修をさせて頂いた。若い頃から、海外で生活したいと常々思っていたことが、初老50才を向かえたこの年にやっと実現した。これまで海外へは学会発表を含めて10回程出張したことがあるが、1年と長期に渡る海外生活は初めてである。

今回、家庭の事情により単身赴任した。4月と言えば日本では桜が咲き乱れ穏やかな天候であるが、イギリスではまだ厚手のバンパーが恋しい季節である。ノッチングムに到着後、Hyde 教授のお世話でワンルームのアパートに入居した。日本と異なりアパートには食器、家具、冷蔵庫および電子レンジが備え付けてあり、入居後すぐに生活出来る仕組みである。



大学では色々の研究プロジェクトチームがあったが、私は画像処理によるモアレ干渉法の応力ひずみ解析グループに所属させて頂いた。これは博士課程の学生の博士論文のテーマで航空機エンジンで有名なロールスロイス社と共同研究により3年間費やして開発されたモアレ縞の画像処理プログラムの出来具合を調べるのが主目的であった。実験で得られた値は、いずれも計算値の5%以内に入り精度良いものであった。

月曜日から金曜日まで実験室にこもり学生と実験を繰り返していた。土曜日になると、地図を頼りに車でお城や名所を尋ねて、あちらこちらと出かけ、イギリス全土を駆けめぐった。

特に印象深かったのは、産業革命の発祥の地であるアイアンブリッジであった。滞在中3回訪れた。おかげで、観光課の職員の方とも親しくなり当時のことを色々教えていただいた。

ここ、ノッチングム大学では私の様な客員研究員は8名(医学、英文学、薬学、社会福祉学、政治学、物理学、機械工学、電子工学専攻)の先生方が日本全国から研修に来てみえた。その他、日本の学部学生、大学院生、英語取得のみの学生が30名位在学していた。また、東南アジア、中近東、ヨーロッパ等の諸国から多くの学生が勉強に来ていた。

イギリスは現在、大きな産業は無く、18世紀頃のビクトリア時代がそのまま止まってしまった様なものです。英語勉強と異文化に触れるにはとても良い国だと思います。

また、日常いたる所で日本の製品が目につき、今更の様に、日本の工業力に驚かされた。



DIT情報部

大同工業大学創立30周年記念事業

母校大同工業大学は今年で創立30周年を迎えます。これを記念して周年行事が行なわれます。

DIT'S 30 国際学生コンセプトコンクール

「はし」をテーマに学生および大学提携校の学生から作品を募集するものであります。募集作品には論文、図面、映像、音の各種表現部門があり、各部門の金賞受賞者には「ヨーロッパ10日間の旅」が副賞として与えられます。

また、11月17日(木)～22日(火)まで名古屋栄丸善ビルギャラリーにて表彰作品の展覧会が開催されます。

② 写真展及び写真集の発刊

「写真で見る大学30年今一むかし」をテーマに広く多くの方々から写真を募集し、写真展の開催および写真集が発刊されます。この企画には、卒業生の応募もできます。詳細は同封の募集用紙をお読み下さい。

他に、現在大同校舎に4階建ての校舎(9号館)が建設中であり、学生ホール、食堂、講義室などの利用施設がつけられます。

平成7年度の学生募集要項のご案内

平成7年度の学生募集要項が決定いたしました。同窓会会員の特典として願書無料請求ができます。ご利用下さい。

▲同窓会員特典

左上の入学願書請求券を封書またはハガキに貼って、住所、氏名、学籍番号を明記の上、下記までご請求下さい。なお、大学院（修士課程）入学願書も同券にて請求できますのでご利用下さい。

▲入試についての問い合わせ先

〒457 名古屋市南区滝春町10-3
大同工業大学 広報室
TEL (052)612-6117(直通)

▲募集人員

工学部	機械工学科	195名
	電気工学科	130名
	建設工学科土木工学専攻	80名
	建設工学科建築学専攻	80名
大学院	応用電子工学科	110名
	機械工学専攻	8名
	電気・電子工学専攻	12名
	建設工学専攻	8名

学部

種別	出願期間	試験日	合否発表
女子学生特別推薦入試	H6.10.3(月)～ H6.10.14(金)	H6.11.5(土)	H6.11.18(金)
推薦入試	H6.10.3(月)～ H6.10.20(木)	H6.11.6(日) または H6.11.7(月)	H6.11.18(金)
特別奨学生入試	H6.11.11(金)～ H6.11.22(火)	H6.12.3(土)	H6.12.14(水)
大学入試センター試験 利用入試	H7.1.17(火)～ H7.1.25(水)	センター試験 H7.1.14・15 本学独自入試 H7.2.8.(水)	H7.2.17(金)
前期入試	H7.1.9(月)～ H7.1.23(月)	H7.2.6(月) 機械・土木・応電 H7.2.7(火) 電気・建築	H7.2.17(金)
後期入試	H7.2.20(月)～ H7.3.2(木)	H7.3.13(月)	H7.3.18(土)

大学院

種別	出願期間	試験日	合否発表日
一般学 学試 生験	前期集 H6.9.13(火)～ H6.9.20(火)	H6.9.30(金)	H6.10.7(金)
	後期集 H7.2.8(水)～ H7.2.15(水)		
社会人学生 入学試験	H7.2.8(水)～ H7.2.15(水)	H7.2.24(金)	H7.3.4(土)
外国人留学生 入学試験	H7.2.8(水)～ H7.2.15(水)	H7.2.24(金)	H7.3.4(土)

平成6年6月30日付で、藤原達雄理事長が退任され、7月1日付で、新理事長横井信司氏が就任されました。

職員異動

(敬称略・順不同)

新任者

和田隆夫(応用電子工学科教授)、中山精三(経理部書記)、安田英基(経理部人事過書記)、濱口照代(総務部嘱託職員)、鈴木麻里(総務部嘱託職員)、白倉包(広報室広報課嘱託職員)、西山日登美(学生部学生課嘱託職員)、橋本絵里(大同事務分室嘱託職員)、中村多詠(国際交流センター事務室嘱託職員)、久野満(大同事務分室嘱託職員)、鈴木隆(機械工学科嘱託職員)、池松頭弘(電気工学科嘱託職員)、安井昭一(応用電子工学科嘱託職員)、永井勤(工作実験実習室嘱託職員)、谷功三(工作実験実習室嘱託職員)、伊藤悟(材料科学技術研究所嘱託職員)、山田明(情報処理センター嘱託職員)、草野卓(機械工学科臨時補助員)、犀川直行(機械工学科臨時補助員)、大岩正英(化学教室臨時補助員)

退任者(平成5年度)

山寺秀雄(化学教室教授)、杉本利孝(機械工学科教授)、平松力(機械工学科教授)、松原正一(電気工学科教授)、岡野博(経理部書記)、天野タツエ(大同事務室用務員)、正澤重江(学生課(木曾駒ゼミナーハウス)用務員)、菊池五郎(総務部庶務課嘱託職員)、丹羽栄美子(総務部人事課嘱託職員)、杉浦千保子(総務部庶務課嘱託職員)、青木正雄(機械工学科嘱託職員)、鳥山照菊(電気工学科嘱託職員)、小川久男(応用電子工学科嘱託職員)、金子蒨(材料科学技術研究所嘱託職員)、松田睦雄(工作実験実習室嘱託職員)、近藤政幸(工作実験実習室嘱託職員)、安藤哲夫(機械工学科臨時補助員)、伊藤通康(機械工学科臨時補助員)、高井則栄(建設工学科臨時補助員)

就任

○ 松浦清剛〔電気工学科〕、進藤謙之助〔外国語教室〕両教授が、平成6年1月17日付で、副学長に就任されました。

昇任

教授：佐々木秀太(社会教室)、溝口健二(外国語教室)、多田俊政(数学教室)、日置義明(電気工学科)、桑山忠(建設工学科)
講師：茂吉雅典(電気工学科)

[訃報]

皆様のご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈りし、謹んでお知らせします。

- ・元電気工学科教授 加藤又彦先生(平成5年12月22日逝去 享年78歳)
- ・名誉教授 八田孝一先生(平成6年1月27日逝去 享年92歳)
- ・名誉学長 浅田千秋先生(平成6年2月20日逝去 享年81歳)
- ・元事務職員 山口秀雄様(平成6年3月7日逝去 享年70歳)
- ・元建設工学科教授 橋本香一先生(平成6年4月26日逝去 享年75歳)
- ・白水分室嘱託職員 鈴木福市様(平成6年4月26日逝去 享年57歳)

事務局情報室

総会議事

平成6年5月21日(土)、名古屋第一ホテルにおいて第29回総会が開催されました。以下の議案について審議され、承認されました。総会后、同会場において藤原理事長、戸澤学長の臨席を賜り、懇親会が和やかに行われました。

議案1 平成5年度会務報告

期 日	行 事	支 部 活 動
平成5年4月5日	第10回学内評議員会	
4月22日	第6回評議員会	
5月6日	第11回学内評議員会	
5月6日	30周年実行準備始動	
5月22日	第28回総会・懇親会開催 名古屋「名古屋ターミナルホテル」	
5月22日	30周年実行準備委員会	
5月26日	第12会学内評議員会	
6月	大同・滝春開発計画研究会発足	
6月25日		静岡支部総会・懇親会 浜松市「ホテル ルモンド」
6月26日		関東支部総会・懇親会 東京・浅草「葵丸進」
7月2日		香川支部総会・懇親会 高松市「酔灯屋」
7月13日		あいち支部「第11回教職員・卒業生親睦ゴルフコンペ」
7月16日		滋賀支部総会・懇親会 草津市「草月」
7月17日		大阪支部総会・懇親会 大阪・道頓堀「治兵衛」
8月21日		三重支部総会・懇親会 鳥羽市「八方亭」
8月	同窓会報20号発行	
9月1日	同窓会員の加入勧誘 (対象者：新学卒・院修生)	
9月18日		あいち支部総会・講演会 名古屋「愛知会館」 あいち支部会員名簿発行
9月21日	30周年実行準備委員会	
9月28日	第13回学内評議員会	
10月19日	第7回評議員会	
10月25日	シンボルキャラクターデザイン募集	
11月1日	学生育成事業開始 学生育成事業援助金応募者募集	
11月18日	第1回30周年事業実行委員会	
12月1日	同窓会役員親睦会	
12月3日		あいち支部「第12回教職員・卒業生親睦ゴルフコンペ」
12月14日	大学へ要請書提出 (イメージアップ)	
12月18日		北陸支部総会・懇親会 福井・越前岬「越前赤坂」
平成6年1月1日	同窓会報21号発行、会員所在調査 同窓会カード利用者募集	

平成6年1月18日 2月5、6日	第2回30周年事業実行委員会	あいち支部：ファミリースキー 長野県・木曾駒高原
2月16日	第14回学内評議員会	
3月1日	第8回評議員会、 第3回30周年事業実行委員会	
3月17日	第4回30周年事業実行委員会	
3月25日	新会員へ「会員名簿」贈呈 学生育成事業援助金受賞者決定	
3月27日		豊田支部総会・懇親会 豊田市「みと浜」

議案2 平成5年度決算報告

議案3 平成5年度監査報告

議案4 会則改正

議案5 第14期(平成6、7、8年度)役員選出の件

* : 学内評議員
添字 : 支部評議員

名誉会長	戸澤 康壽 (大同工業大学 学長)		
会長	園原 繁 (64E012)		
副会長	榎田 浩 (63E001) [会員情報担当]	武 克治 (63M095) [総合企画担当]	
	名倉 満雄 (66E037) [諸規定担当]	大谷 隆 (76A023) [大同・滝春開発研究会担当]	
事務局長	*石川 常夫 (70M077)		
常任理事 (数名: 5名)	*杉浦 正勝 (62M023) [総務担当]	宮本 一男 (67M093) [学生育成事業担当]	
	田辺 幹知 (67M125) [新規事業担当]	西山 益立 (69E078) [会報担当]	
	*大矢 郁夫 (72M052) [財務担当]		
理事 (若干名: 17名)	*杉浦 正勝 (62M023)	武 克治 (63M095)	*榎田 浩 (63E001)
	*早川 謙二 (63E007)	園原 繁 (64E012)	*山田忠比古 (64E025)
	*愛知 久史 (65E001)	野村 重信 (66M080)	名倉 満雄 (66E037)
	*青山 正治 (67M001)	宮本 一男 (67M093)	田辺 幹知 (67M125)
	西山 益立 (69E078)	*石川 常夫 (70M077)	*大矢 郁夫 (72M052)
	大谷 隆 (76A023)	加藤 雄治 (87D032)	
評議員長	安藤 友光 (65E003)		
副評議員長	加藤 常夫 (66M162)		
評議員 (若干名: 55名)	*杉浦 正勝 (62M023)	新美 一博 (62M030)	関宮崎 定典 (62M046)
	滋藤枝 俊樹 (62M077)	武 克治 (63M095)	大佐久間正晃 (63M127)
	三森 十九男 (63M180)	*榎田 浩 (63E001)	*早川 謙二 (63E007)
	豊加賀日出男 (64M094)	園原 繁 (64E012)	*山田忠比古 (64E025)
	豊山本 由和 (65M050)	関西郷 義美 (65M186)	*愛知 久史 (65E001)

	安藤 友光 (65E003)	静鈴木 利幸 (65E028)	*関谷 昌久 (65E030)
	野村 重信 (66M080)	藤田 憲一 (66M034)	加藤 常夫 (66M162)
	*富田 和男 (66E033)	名倉 満雄 (66E037)	*青山 正治 (67M001)
	間崎 保 (67M090)	宮本 一男 (67M093)	田辺 幹知 (67M125)
	静原田 光康 (67M134)	藤田 進 (67M137)	直江 弘文 (68M165)
	下郷 正二 (68M119)	香藤岡 幸伸 (68E107)	*神谷登司雄 (69M057)
	北南 東基 (69M182)	*矢野 治久 (69M198)	西山 益立 (69E078)
	*松本 俊二 (69E090)	*板倉 寛 (70M017)	*石川 常夫 (70M077)
	*井上 孝司 (71M028)	小池 昌尚 (71E046)	*大矢 郁夫 (72M052)
	稲垣 俊男 (74E019)	北橋爪 祐司 (74M193)	藤原 歳久 (75A140)
	大谷 隆 (76A023)	杉原 和忠 (76A061)	片山 勤 (78E046)
	梅沢 利章 (81M027)	中洞 智久 (82M170)	宮本 夏男 (85D077)
	加藤 雄治 (87D032)	*小堺 貴夫 (88A033)	小山 祥朗 (88D051)
	奥村 正雄 (29102)		
会計監査	山野 清市 (62M036)	中村 信一 (76M147)	
【注】 総会で理事職が認められた場合は、評議員職を離脱する。(会則第15条)			
支部長	関東支部 宮崎 定典 (62M046)	大阪支部 佐久間正晃 (63M127)	
	豊田支部 加賀日出男 (64M094)	静岡支部 原田 光康 (67M134)	
	香川支部 藤岡 幸伸 (68E107)	北陸支部 南 東基 (69M182)	
	三重支部 森 十九男 (63M180)	滋賀支部 藤枝 俊樹 (62M077)	
	あいち支部 宮本 一男 (67M093)		
事務局 報告 (1)事務局組織参照			

議案6 平成6年度事業計画

期 日	行 事	支 部 活 動
平成6年4月5日	第15回学内評議員会	
4月20日	第9回評議員会	
4月28日	第16回学内評議員会	
5月5日	総会案内発送	
5月10日		あいち支部「第13回教職員・卒業生親睦ゴルフコンペ」
5月21日	第29回総会・懇親会開催 名古屋「名古屋第一ホテル」 第1回学生育成援助金受賞者表彰 キャラクターデザイン受賞者表彰	
7月1日	同窓会報22号発行 =総会報告・30周年事業案内号= =会員所在調査、同窓会カード利用者募集	
7月2日		静岡支部総会・懇親会
7月9日		香川支部総会・懇親会
7月		滋賀支部総会・懇親会
7月23日		大阪支部総会・懇親会
7月		北陸支部総会・懇親会

8月6、7日		三重支部総会・懇親会 三重県「榊原温泉」の予定
9月1日	同窓会員の加入勧誘 (対象者:新学卒・院修生) 同窓会報23号発行 (30周年事業案内特集号)	
9月17日		あいち支部総会・懇親会
9月		関東支部総会・懇親会
9月		豊田支部総会・懇親会
10月30日	創立30周年記念コンサート 名古屋「厚生年金会館」 創立30周年記念パーティー 名古屋・栄「東急ホテル」	
平成7年1月1日	同窓会報24号発行	
3月1日	「会員名簿」発刊	
3月25日	新会員へ「会員名簿」贈呈 同窓会カード利用者募集	

議案7 平成5年度予算案

議案8 創立30周年記念行事の件

報告

- (1) 事務局組織の件
- (2) 大同・滝春開発計画研究会の件

DAIDO 21 Gate City Project 《中間報告》

この研究会は、我が母校が立地する名鉄・大同駅を中心とした約4km²の地域を想定した中部地区最大の都市開発計画である。

この地域内には、商業ゾーン、教育ゾーン、芸術ゾーン、居住ゾーン、環境ゾーンが配置され、大同駅をエリアターミナルとするDライナー(新都市交通システム)により各ゾーンが有機的に結ばれている。また、再開発エリアには、栄地区からのアクセスとして地下鉄名城線の延伸、新空港からのアクセスとして水上シャトル(高速船)などを整備して、国際都市名古屋の玄関口としてふさわしい交通環境を構築している。

今後は、各ゾーン内の具体的な設計作業に着手し、中部地区の空の玄関口としてははずかしくないよう多彩な内容を盛り込んだ斬新なものになるよう計画致しております。

- (3) 学生育成事業の件



平成5年度会計決算

1993年4月1日～1994年3月31日

I. 一般会計

収入の部

科目(項目)	決算額(円)
1. 前年度繰越金	1,553,787
2. 雑収入	925,509
3. 預金利子	17,953
4. 入会金	6,790,000
5. 終身会費	13,580,000
合 計	22,867,249

支出の部

科目(項目)	決算額(円)
1. 総会費	645,029
2. 支部活動援助金	1,626,603
3. 事務費	3,163,057
4. 名簿作成費	388,436
5. 会報作成費	3,767,449
6. 同窓会連合会	239,380
7. 学生育成事業特別会計繰入れ金	701,000
8. 特別会計繰入れ	8,000,000
9. 預金利息等所得税	2,474
10. 大同滝春地区開発研究事業費	1,000,000
11. 30周年記念事業準備費	1,489,915
12. 予備費	122,827
13. 次年度繰越金	1,721,079
合 計	22,867,249

II. 特別会計

(1) 特別会計

収入の部

科目(項目)	決算額(円)
1. 前年度繰越金	60,561,700
2. 預金利子	1,631,324
3. 一般会計より繰入れ	8,000,000
合 計	70,193,024

支出の部

科目(項目)	決算額(円)
1. 預金利息等所得税	85,843
2. 次年度繰越金	70,107,181
合 計	70,193,024

(2) 学生育成事業会計

収入の部

科目(項目)	決算額(円)
1. 一般会計より繰入れ	701,000
2. 学生育成事業賛助金	105,820
合 計	806,820

支出の部

科目(項目)	決算額(円)
1. 育成事業援助金	300,000
2. 印刷代	36,565
3. 次年度繰越金	470,255
合 計	806,820

上記の通り報告します。

平成6年4月1日
大同工業大学同窓会 会計 井上孝司 大矢郁夫
監査の結果上記の通り相違ないことを認めます。

平成6年4月2日
大同工業大学同窓会 監査 山崎清一 山崎正一

平成6年会計予算案

1994年4月1日～1995年3月31日

I. 一般会計

収入の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 前年度繰越金	1,721,079
2. 雑収入	300,000
3. 預金利子	70,000
4. 入会金	6,830,000
5. 終身会費	13,660,000
6. 特別会計より繰入れ	8,000,000
合 計	30,581,079

支出の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 総会費	500,000
2. 支部活動援助金	1,500,000
3. 事務費	3,500,000
4. 名簿作成費	800,000
5. 会報作成費	7,000,000
6. 同窓会連合会	250,000
7. 学生育成事業特別会計繰入れ金	700,000
8. 特別繰入れ	0
9. 預金利息等所得税	30,000
10. 大同滝春地区開発研究事業費	1,000,000
11. 30周年記念事業費	8,000,000
12. 新規事業費	3,300,000
13. 予備費	1,000,000
14. 次年度繰越金	3,001,079
合 計	30,581,079

II. 特別会計

(1) 特別会計

収入の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 前年度繰越金	70,193,024
2. 預金利子	2,000,000
3. 一般会計より繰入れ	0
合 計	72,193,024

支出の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 預金利息等所得税	30,000
2. 次年度繰越金	72,163,024
合 計	72,193,024

(2) 学生育成事業特別会計

収入の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 前年度繰越金	470,255
2. 一般会計より繰入れ	700,000
3. 学生育成援助金	1,070,000
合 計	2,240,255

支出の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 育成事業援助金	700,000
2. 進路紹介作成費	500,000
3. 事務費	150,000
4. 次年度繰越金	890,255
合 計	2,240,255

平成6年会計予算案

(3) 大同滝春地区開発研究事業費

収入の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 前年度繰越金	996,290
2. 一般会計より繰入れ	1,000,000
合 計	1,996,290

支出の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 地区開発計画・バース作成費	1,996,290
合 計	1,996,290

(4) 30周年記念事業費

収入の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 一般会計より繰入れ	8,000,000
合 計	8,000,000

支出の部

科目(項目)	予算額(円)
1. 30周年記念事業費	8,000,000
合 計	8,000,000

大同工業大学同窓会会則 改正

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この会は、大同工業大学同窓会(以下「本会」という)と称する。

(本部および支部)

第2条 本会は、本部(事務局)を大同工業大学内に置く。

2 本会は、理事会の議決により必要に応じ、支部を設けることができる。

(事 務 局)

第3条 本会は、事務局を設ける。

第2章 目的および事業

(目 的)

第4条 本会は、会員相互の和親の向上を図り、大同工業大学の発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第5条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 会員名簿の発行
- (2) 会報、その他の刊行
- (3) 研究会、講演会等の開催
- (4) 会員相互の親睦事業
- (5) 学生育成に関する事業
- (6) 大同工業大学の発展のための事業
- (7) その他、必要な事業

第3章 会 員

(会員構成)

第6条 本会の会員は、次のとおりとする。

賛助会員をもって組織する。

(会員資格)

第7条 本会会員の資格は、次に定める者とする。

- (1) 正会員 大同工業短期大学、大同工業大学を卒業または大同工業大学大学院を修了した者
- (2) 学生会員 大同工業大学または大同工業大学大学院に在籍する者
- (3) 委託修了会員 大同工業大学の委託課程を修了した者
- (4) 賛助会員 本会の目的に賛同し、その事業を援助するもので、理事会の承認を得た個人および団体

(会員の義務)

第8条 本会の会員は、別に定める規定により、入金および会費を納めなければならない。

第9条 正会員は、総会を組織して、総会の議決に加わらなければならない。

2 会員は、本会の目的とする事業に積極的に協力しなければならない。

(資格喪失)

第10条 会員で、本会の義務に違反した場合または本会の名誉を著しく傷つける行為をした場合には、理事会の議決により除名することができる。

第11条 会員は、次の場合資格を喪失する。

- (1) 死亡または失踪
- (2) 除 名
- (3) 入会金及び会費が納付されない場合

(資格の復帰)

第12条 資格を喪失した会員は、次の条件を満たす場合は、資格を復帰する。

喪失の事由が解消し、申し出があった場合、理事会の議決によって資格を復帰することができる。

(名誉会長、名誉会員および特別会員)

第13条 本会は、名誉会長、名誉会員ならびに特別会員をおくことができる。

- (1) 名誉会長 大同工業大学学長とする。
(2) 名誉会員 本会の目的とする事業の運営に貢献を与えた者で、理事会の推薦により総会で承認された者
(3) 特別会員 大同工業大学および大同工業大学大学院の専任教職員とその旧専任教員

第4章 役員

(役員)

第14条 本会は、次の役員をおく。

- (1) 会長 1名
(2) 副会長 4名
(3) 常任理事 数名
(4) 理事 若干名
(5) 評議員長 1名
(6) 副評議員長 1名
(7) 評議員 若干名
(8) 事務局長 1名
(9) 会計監査 2名

(役員を選出および委嘱)

第15条 本会の役員を選出および委嘱は、次に定める。

- (1) 評議員は、正会員の互選により選出し、総会で承認を得る。評議員は、各支部より2名選出する。
(2) 理事は、評議員会で評議員のうちより選出し、総会で承認を得る。ただし、理事の任期中は、評議員を兼任できない。
(3) 会長は、理事であり、評議員会で選出し、総会で承認を得る。
(4) 副会長、常任理事および事務局長は、理事の互選とし、評議員会ならびに総会で承認を得る。
(5) 評議員長および副評議員長は、評議員の互選とし、総会で承認を得る。ただし、理事は兼務できない。
(6) 会計監査は、正会員のうちから評議員会において推薦し、総会で承認を得る。ただし、理事は兼任できない。

(役員職務権限)

第16条 役員は、次の職務を行う。

会長は、理事を召集し、理事会を構成する。会長は、理事会の議長となる。

- (2) 副会長は、会長を補佐し、会務を分担する。会長に事故あるときはその職を代行する。
(3) 常任理事は、会長、副会長を支え、本会の企画・運営に参画する。常任理事は、必要に応じて常任理事会を構成することができる。
(4) 理事は、総会および会務執行の審議に参画する。
(5) 事務局長は、会務の執行にあたる。事務局長は、事務局を構成し、事務ならびに会計を掌理する。
(6) 評議員長は、評議員を召集して評議員会を構成し、重要事項を監査する。評議員長は、評議員会の議長となる。
(7) 副評議員長は、評議員長を補佐し、評議員長に事故あるときはその職を代行する。
(8) 会計監査は、本会の会計の執行を監査する。

(役員任期)

第17条 本会の役員任期は3年とし、重任を妨げない。

- 2 欠員により補充した役員任期は、前任者の残任期間とする。
3 役員は、任期満了に至っても、後任者が選出されるまではその職責を果たさなければならない。

(事務局員)

第18条 事務局は、事務局員をおく。

- 2 事務局員は、会長が任命する。
3 事務局員は、事務局長が監理・監督する。

第5章 総会

(総会)

第19条 総会は、原則として1年に1回これを開催する。ただし、必要に応じて臨時総会を設けることがある。

- 2 総会は、正会員で構成し、会長が召集する。
3 総会の議長は、会長があたる。会長が事故あるときは、会長より委任された副会長があたる。
第20条 総会においては、次の事項について議決または承認を行う。

- (1) 事業報告ならびに収支決算
(2) 事業計画ならびに収支予算
(3) 役員を選出
(4) 会則の改廃
(5) 入会金および会費に関する事項
(6) その他重要な事項

(総会の議決)

第21条 総会の議事は、出席者の過半数をもって議決

第6章 会議

(理事会)

第22条 理事会は、理事で構成し、本会の企画・運営方針などの審議機関となる。

- 2 理事会は、会長が召集し、議長となる。
3 理事会は、理事の過半数の出席で成立し、議事は出席者の過半数をもって議決する。
4 会長は、次の事項について審議しなければならない。
(1) 事業報告ならびに収支報告
(2) 事業計画ならびに収支予算
(3) 役員を選出
(4) 会則の改廃
(5) 入会金および会費に関する事項
(6) 会務執行
(7) その他重要な事項
5 会長は、評議員会に決議事項の意見を求めなければならない。

(評議員会)

第23条 評議員会は、評議員で構成する。

- 2 評議員会は、評議員長が召集し、議長となる。
3 議長は、次の事項について意見を聞き、理事会に報告しなければならない。
(1) 事業報告ならびに収支報告
(2) 事業計画ならびに収支予算
(3) 役員を選出
(4) 会則の改廃
(5) 入会金および会費に関する事項
(6) その他重要な事項

(役員会)

第24条 役員会は、第14条に定める役員で構成する。

- 2 役員会は、会長が必要に応じ、召集する。
3 役員会の議長は、会長があたる。

第7章 会計

(会費)

第25条 本会の経費は、入会金、会費、寄付金および事業によって生じる果実などの資産をもってあてる。

(会計年度)

第26条 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

第8章 支部

(支部の設立)

第27条 会員は、支部の設立を本会に申し出ることができる。

- 2 支部は、本会の目的に沿った活動を行わなければならない。
3 支部は、本則第15条1項(1)号に定める評議員

を選出せねばならない。

第28条

支部は、別に定める規定に基づき、支部規約を理事会の承認を得てつくりことができる。

第9章 解散

(解散)

第29条

本会の解散は、理事会、評議員会および総会において、出席者の4分の3以上の議決および承認を得る。

(財産の処分)

第30条

本会解散にともなう残余財産の処分は、理事会、評議員会および総会の議決および承認を得て、本会と類似の目的を有する公益事業に寄付するものとする。

第10章 付則

(細則規定)

第31条

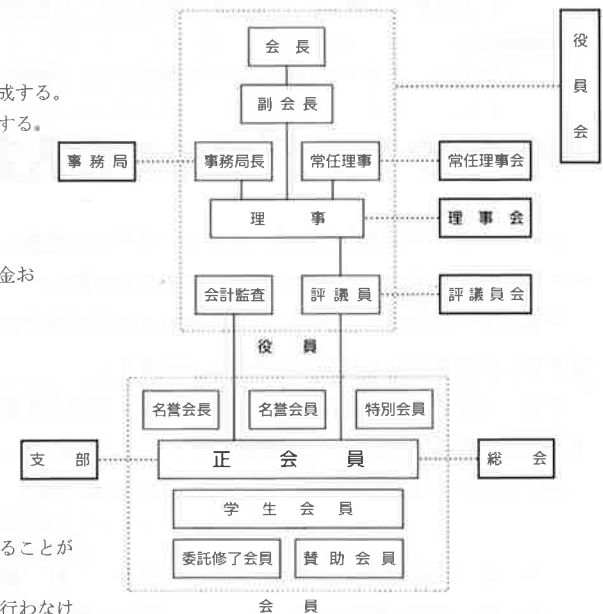
本会則に定めていない細則については、理事会において議決する。

(施行期日)

第32条

- この会則は、昭和40年11月21日から施行する。(制定)
2 この会則は、平成6年5月21日から施行する。(全面改正)

大同工業大学同窓会組織図



大同工業大学同窓会入会金・会費に関する規定

(目的)

第1条 大同工業大学同窓会会則(平成 年 月 日施行)第8条により本会の入会金および会費に関しては、この規定の定めるところによる。

(入会金および会費)

第2条 入会金および会費は次のとおりとする。

- (1) 入会金
- (2) 終身会費

(納入の時期)

第3条 入会金および会費の納入時期は次の表のとおりとする。

種 別	金 額	納 入 時 期
入 会 金	20,000円	在籍1年目後期
終 身 会 費	40,000円	在籍4年目後期 (大学院在籍者は2年目の後期)

- 2 大学を退学あるいは除籍となった場合、入会金は返却しない。
- 3 委託修了者は入会申請時に入会金、終身会費を納入する。

(終身会費の払い戻し)

第4条 大学在籍4年目後期(大学院在籍者は2年目後期)に納入した終身会費は、大学を退学あるいは除籍となった場合に限り、本人の申請により払い戻しする。

(規定の変更)

第5条 この規定の変更は、理事会の議を経て、総会で決定する。

付 則

(入会金および会費の特別措置)

1. 平成6年度までに入学した学生の会費は、本則第3条にかかわらず、会費は次の通りとする。

種 別	金 額	納 入 時 期
入 会 金	10,000円	在籍4年目後期
終 身 会 費	30,000円	(大学院在籍者は2年目の後期)

(施行期日)

2. この規定は、平成6年5月21日から施行する。(制定)

キャラクターデザインの入賞者発表

去る5月21日第14期総会会場において、昨年より募集しておりましたキャラクターデザイン入賞者の発表が行われました。

下記の方々に賞状ならびに記念品が贈呈されました。応募戴きました皆様には、改めてお礼申し上げます。

なお、入賞者で、記念品を受領されていない場合は事務局までお問い合わせ下さい。

問い合わせ：同窓会事務局 TEL (052) 612-6111 (代)

- | | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| 入 選 | 浅田敏真子 様 | 努力賞 | 酒井 哲 様 |
| 佳 作 | 田辺 幹知 様 | | 鈴木 貴之 様 |
| | 吉田 智則 様 | | 渡辺 正広 様 |



学生育成事業

平成5年度報告

学生育成事業は大同工業大学に在籍する学生の学業・クラブ活動などに対して援助を行い、大同工業大学をより発展させるための支援をすることが目的であります。

この趣旨に添って学生育成事業援助の募集を行い、各クラブから学生育成事業援助として7件の申請がありました。育成事業委員による審査から、大同工業大学女子バスケットボール部、大同工業大学漕艇部、大同工業大学吹奏楽団の3クラブを第1回学生育成事業援助者として採択致しました。各クラブには、平成6年5月21日開催の第29回同窓会総会に於て学生育成事業援助金として各々10万円を授与致しました。第2回の育成事業(本年度)は採択件数、援助金を増し多数のクラブに援助が行えるように計画を致しております。

学生育成事業会は同窓会からの拠出金、同窓会VISAカードの提携手数料および賛助会員からの会費で運営されております。VISAカードの提携手数料はカードの利用者本人には一切負担なく支払われますので、多くの同窓生が会員として利用され、育成事業にご協力していただきますようお願い申し上げます。

最後に育成事業の賛助会員として賛同されました会員のお名前を記してお礼を申し上げます。(順不同、敬称略)

- 藤原 達雄、堀畑 秀幸、小山 祥朗、石川 敦基、須藤 嘉成、松尾 英明、三畑策多朗、
- 藤田 憲一、井戸 敬二、田辺 幹知、西 幸二、村瀬 寛高、尾保 治義、加藤 雄治、
- 金子 茂之、青山 正治、関谷 昌久、井上 孝司、早川 謙二

会員募集のご案内

学生育成事業は大同工業大学に在籍する学生の学業・クラブ活動などに対して援助を行い、大同工業大学をより発展させるために賛同する会員によって支援することが目的であります。(詳細については、会報第20号に掲載の『学生育成事業規定』を御参照ください)

学生育成事業の運営は賛助会員の年会費および同窓会からの拠出金によって行い、在学生のグループおよび個人のユニークな社会活動や課外活動、クラブ活動等に資金援助を致します。援助額はおよそ一件あたり10~20万円、援助数2~5件の予定をしております。

賛助会員の年会費は

- 個人賛助会員 一口 2,000円以上
- 企業賛助会員(同窓生が勤務する企業) 一口 20,000円以上

と致しております。

この目的に賛同し、在籍する学生育成の為に賛助会員となっていただけますよう会員各位にご案内致します。

本事業に賛同していただいた賛助会員には本会発行の学生進路研究誌(平成7年2月発刊予定)に企業紹介等の情報を掲載できます。

申し込み先(同封の郵便振替用紙を御利用ください)

大同工業大学同窓会 学生育成事業会
郵便振替 名古屋5-2747

TEL 052-611-0513、FAX 052-612-5653 (申し込みは随時行っております)

第1部 記念コンサート

- 1) 趣 旨 大同工業大学同窓会は、創立30周年を記念して、大同工業大学の創立からの歴史的経過と未来をイメージした、本学オリジナル交響曲『和』を創作する。併せて、交響楽団を招いて、広く一般市民にも呼びかけて大同工業大学をアピールするコンサートを開催する。
- 2) 開催日時 1994年10月30日(日) 午後1時～3時30分
- 3) 場 所 愛知県厚生年金会館大ホール 名古屋・池下
- 4) 演奏曲目
 (1) 交響曲 第13番『和 Daido』 浜田一馬 作曲 (本会オリジナル曲)
 (2) 歌 劇 『火の鳥』より 第1幕 (演奏会形式) (初演)
 浜田一馬 作曲、江見和子 台本、手塚治虫 原作
- 5) 演 奏
 ナゴヤネオフィルハーモニー管弦楽団
- 6) 入 場 料 3,000円 (記念パーティー申込者をご招待)

第2部 記念懇親パーティー

- 1) 趣 旨 大同工業大学同窓会は、創立30周年を記念して、全国の同窓生が集い「自然を愛(メ)でる心のゆとり」を統一テーマとして旧好を教くし、明日の21世紀を語り合う場を提供する。
- 2) 開催日時 1994年10月30日(日) 午後4時30分より
- 3) 場 所 名古屋東急ホテル 名古屋栄・東新町 TEL (052) 251-2411
- 4) 企 画
 16:30 懇親会(立食パーティー)
 開会の辞
 主催者挨拶(実行委員長)
 来賓挨拶(理事長、学長、同窓会連合会他)
 催し
 ○弦楽四重奏
 ○オリジナルキャラクターの発表
 ○カーニバル
 ○抽選会 景品:ハワイ旅行 1組2名、グアム旅行 1組2名
 その他、豪華景品多数
 ○大同・滝春地区開発計画の概念パース披露
- 18:30 閉会の辞
- 5) 参加費 15,000円
- 6) 特 典 ◎記念コンサートにご招待
 ◎オリジナル交響曲『和』の初演コンパクトディスク贈呈
 ◎同窓会オリジナルキャラクター goby グッズ贈呈

実行委員会

*: 学内委員

委員長	園原 繁 (64E012)		
委 員	*杉浦 正勝 (62M023)	武 克治 (63M095)	*樺田 浩 (63E001)
	*早川 謙二 (63E007)	*山田忠比古 (64E025)	*愛知 久史 (65E001)
	安藤 友光 (65E003)	*関谷 昌久 (65E030)	藤田 憲一 (66M034)
	野村 重信 (66M080)	加藤 常夫 (66M162)	*富田 和男 (66E033)
	名倉 満雄 (66E037)	*青山 正治 (67M001)	宮本 一男 (67M093)
	田辺 幹知 (67M125)	藤田 進 (67M137)	下郷 正二 (68M119)
	*神谷登司雄 (69M057)	西山 益立 (69E078)	*矢野 治久 (69M198)
	*石川 常夫 (70M077)	*井上 孝司 (71M028)	小池 昌尚 (71E046)
	*大矢 郁夫 (72M052)	藤原 歳久 (75A140)	大谷 隆 (76A023)
	加藤 雄治 (87D032)	*小堺 貴夫 (88A033)	小山 祥朗 (88D051)

(委員: 30名)

推進委員会

委員長	園原 繁 (64E012)	
副委員長	*愛知 久史 (65E001)	*関谷 昌久 (65E030)

推進委員 (第1次推進委員: 119名)

山野 清一 (62M039)	宮崎 定典 (62M046)	森 十九男 (63M118)	加藤 俊英 (64M017)
藤村 隆夫 (65M043)	奥田 重和 (65M122)	長谷川信孝 (65M144)	尾関 正好 (66E006)
河野 隆雄 (66E015)	鈴木 憲治 (66E025)	中村 憲司 (66E035)	中村 裕 (66E036)
深津 慎三 (66E046)	塚田 勝 (66M026)	猪村 喬 (66M057)	長松 栄二 (66M078)
倉田 豊 (66M115)	和田 勝博 (66M144)	岩間 正雄 (66M151)	加藤 常夫 (66M162)
田中 純 (67E022)	中山 栄二 (67M078)	井村 吉明 (67M154)	辻田 啓一 (68E080)
青木 卓 (68M001)	家城 敬明 (68M013)	佐藤 進 (68M108)	竹島 誠次 (68M149)
田村 善紀 (68M156)	松尾 英明 (68M222)	松永 義孝 (69E025)	西川 政則 (69E076)
松本 俊二 (69E090)	山口 敏幸 (69E100)	内山 清市 (69M032)	大脇 哲雄 (69M039)
黒田 隆久 (70E058)	田中 数彦 (70M156)	朝倉 金久 (71M006)	加藤 親郎 (71M067)
杉山 辰一 (71M113)	竹田 保博 (71M130)	大見 純 (72E034)	平野 正敏 (72E109)
大田 大三 (73M068)	稲垣 俊男 (74E019)	菱田 敏彦 (74M209)	武田 宏 (75A074)
博次 (75C017)	片山 弘次 (75C023)	宮下 薫 (75C086)	奥田 幸広 (75M064)
河野 弘治 (75M094)	山口 康弘 (75M266)	大谷 隆 (76A023)	杉原 和忠 (76A061)
乙部 直人 (76C020)	渡辺 周作 (76C089)	都竹 弘昌 (76E091)	林 智 (76E115)
佐藤 史郎 (76M019)	塩田 勝之 (77A053)	西角二和三 (77A082)	清水 正一 (77C040)
竹居 義彦 (77C045)	田中 退三 (77C049)	金子 茂之 (77E043)	河合 健 (77E048)
中村 芳政 (77M122)	肆矢 康博 (77M198)	北河 伸五 (78A031)	大野 晶寛 (78C016)
神田 泰男 (78C025)	中嶋 明彦 (78C067)	浅野 宏 (78E004)	市田 浩樹 (79C007)
尾崎 高明 (79C021)	儀賀 吉和 (79C028)	竹内 清隆 (79C047)	北村 俊司 (79E059)
堀江 学 (79M158)	村瀬 正義 (80A079)	井戸 敬二 (80C005)	志垣 満 (80M104)
見田村浩二 (81C103)	石井 大助 (82C010)	浜中 浜一 (82C086)	深尾 正浩 (82C088)
後藤 信之 (82E072)	中村 堅清 (82E126)	浦田 和美 (82M034)	森正 樹 (82M224)
奥 宗樹 (83C019)	佐々木 龍 (83C032)	鈴木 竜哉 (83E084)	高橋 直樹 (83E093)
藤江 仁志 (83E132)	蟹江 恒行 (83M064)	伊藤 敏彦 (84C003)	犬飼 秋弘 (84E022)
宝尺 正浩 (84E126)	巻秋 徳 (84E128)	湯本真佐之 (84E150)	松尾 晋吉 (84M192)
若松 祐司 (84M225)	多賀 友紀 (85A032)	奥山 義久 (85D024)	塚本 浩 (85D055)
中道 博紀 (85D059)	白井 康彦 (85E057)	関岡 徹也 (85E062)	肥後 健次 (85E100)
大石 豊 (85M042)	小畑 富義 (86D022)	大鐘 智巳 (87D015)	木全 康浩 (87D040)
服部 昌樹 (88A070)	亦野 弘晃 (89C078)	金澤 英太 (90E037)	

■大同工業大学同窓会事務局役務構成 94. 5現在■

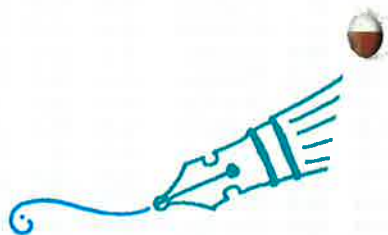
事務局・委員会	委 員	備 考
事務局 局長 会計担当 総務・渉外担当 事務(依託)	石川常夫 ☆大矢郁夫、小堺貴夫 ☆杉浦正勝、矢野治久 奥村弘子(アルバイト)	
同窓会報編集委員会	◎神谷登司雄、愛知久史、中洞智久 片山 勤、宮本夏男、小堺貴夫 ☆西山益立	会報発行 7月、9月(臨時)、 1月
会員調査・情報管理 委員会	◎関谷昌久、富田和男、☆煤田 浩 小池昌尚、藤田憲一、小山祥朗	調査および電算 機への入出力
会則・諸規定検討 委員会	◎愛知久史、早川謙二、青山正治 ☆名倉満雄、下郷正二、井上孝司	草案(弔慰、旅 費、電算、援助)
支部活動運営委員会	幹事(活動支援担当者)	総括担当(局長)
支 部	関 東 山田忠比古 大 阪 井上孝司 豊 田 杉浦正勝 静 岡 青山正治 香 川 早川謙二 北 陸 矢野治久 三 重 大矢郁夫 滋 賀 富田和男 あいち 神谷登司雄	
新規事業 企画・準備委員会	山田忠比古、杉浦正勝、大矢郁夫、大谷 隆、野村重信、 煤田 浩、関谷昌久、藤田 進、☆田辺幹知、加藤雄治	長期事業企画・ 計画 技術協会
学生育成事業委員会	◎早川謙二、関谷昌久、大矢郁夫、野村重信、☆宮本一男、 西山益立、山田忠比古、小堺貴夫、青山正治	学生への育成援 助事業

◎印は委員会チーフ、 ☆印は担当理事。

■編集後記■

この会報が皆様のお手元に届く頃には、すでに学生さんは夏休み真っ最中!。帰省する人、アルバイトする人…皆さんにもそれぞれの思い出があることでしょう。その思い出を創った母校も、はや30周年の節目を迎えようとしています。

また、本同窓会も創立30周年ということで、「成功させよう10.30記念行事」を合い言葉に着々と準備が進められております。9月には臨時号として会報を發刊し、記念行事の詳細を皆様にお知らせする予定です。ご期待下さい。



発 行 大同工業大学同窓会
名古屋市南区大同町2-21
TEL (052) 611-0513
FAX (052) 612-5653
責任者 会長 園原 繁
印 刷 名港印刷株式会社